

2003年8月8日発行



今回の紙面から (ページと内容)

- 1 第21回全国大会の場所と日程
- 2～3 役員の異動
- 3 会長その他の任期変更
- 3 大会準備委員(会)の名称変更
- 3 日本英語学会賞の名称変更
- 3 ELのCD-ROM化
- 3 特別刊行物について
- 3～4 編集委員の交代
- 4 EL20.2の査読結果
- 4 EL21.1への投稿について

### 第21回大会のお知らせ

日時：2003年11月15日(土)～16日(日)

場所：静岡県立大学

(〒422-8526 静岡市谷田52-1)

日本英語学会第21回大会は、大会準備委員会と開催校のご協力とご尽力により、着々と準備が進められています。本大会のスケジュールは以下の通りです。

11月15日(土)午前 ワークショップ

12:50-13:35 総会

午後 研究発表・シンポジウム

17:40-19:40 懇親会

11月16日(日)午前 研究発表

午後 シンポジウム

- ◆ 総会の時間帯が例年とは異なりますので、ご注意ください(2ページ参照)。

今年度は、6つのワークショップ、26の研究発表と6つのシンポジウムが予定されています。シンポジウムの内容は以下の通りです。

( [ ] 内は司会者, ( ) 内は講師と題目)

### 15日(土)午後

- ① Lexical Variation in Medieval English [Michiko Ogura] (Jacek Fisiak: Some Remarks on Medieval English Word-Geography, Michiko Ogura: Lexical Comparison between the Mercian *Vespasian Psalter* and the Early West Saxon *Regius Psalter*, John Scahill: Middle English Word Geography: The Evidence of the *Ancrene Wisse*, Hiroyuki Matsumoto: Dialectal Comparison between Some Late Middle English Poems)
- ② Sentence Comprehension and Linguistic Theory (文理解研究と言語理論) [坂本勉] (広瀬友紀: An Effect of "recycled" Prosodic Boundaries on Resolution of Syntactic Boundary Ambiguities, Edson Miyamoto: Processing Long-distance Dependencies in Japanese, 吉田方哉: 統語解析と島の制約, 坂本勉: 文理解における構造的情報と非構造的情報)

### 16日(日)午後

- ① 「言語理論と社会理論のインターフェイスーポライトネス現象を見るー」 [岩田祐子] (小山互: 語用, 構造, 文化イデオロギー: 敬意と敬語の言語理論, 松井智子: 関連性理論とポライトネス, 岩田祐子: 言語理論と社会理論を視座にいたした社会行為としてのポライト

ネス研究, 林宅男: ポライトネスの普遍的理論の構築に向けて, 討論者: 川崎晶子)

- ② The Indeterminate: WH and Indefinite Noun Phrases [西垣内泰介] (西垣内泰介: Head-Internal Relative Clauses in Japanese and the Interpretation of Indefinite NPs, 小野創: Surprise, Surprise!: (Un)availability of Multiple Exclamatives, Lisa Cheng: Free Choice: Universals vs. Indefinites, Evidence from Chinese, 霜山純子: Free Choice Items in Japanese)
- ③ 「音韻論から見た発話の心理と病理」[上田功] (寺尾康, 氏平明, 齊藤章江)
- ④ 「メタファ理論を考える」[杉本孝司] (杉本孝司, 久保進, 東森勲)

なお, 本大会の詳しい内容につきましては, 9月にお送りする大会資料・プログラムをご覧ください。

#### ◇ 大会当日の受付について

大会当日は受付にて大会参加費 (1,500円) を戴きConference Handbookと名札をお渡しします。名札をつけていない方は入室できませんのでご注意ください。また, 15日(土)の受付は12時より始めますのでお早めにお出かけ下さい。

#### ◇ 総会について

15日(土)の12:50より13:35まで総会を開催します。総会では, 開催校代表のご挨拶, 大会準備委員会, 編集委員会の報告, 会長, 事務局から学会内外の動向や運営説明などがあります。また, 今年度から実施されている学会賞・学会特別賞に該当するものがある場合には, それらの授賞式が行われます。そのために開催時刻が例年とは異なっています。会員の皆様の積極的な参加をお待ちしております。

#### ◇ 懇親会について

15日(土)午後17:40より19:40まで, 学内食堂において会員懇親会(会費4,000円(学生3,000円))を行います。多数ご参加下さい。

#### ◇ 証明書等の発行について

全国大会出席のため, 所属機関に提出する証明書等が必要な方は, 返信用封筒を同封の上, 下記までご請求下さい。書式が定まっている場合には証明印以外の部分を記入したものをお送り戴ければ幸いです。

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南2-44-5

桐原書店内 日本英語学会事務局

#### ◇ 学内食堂の利用時間

学内の食堂は15日(土), 16日(日)の両日とも  
午前11時より午後2時までご利用になれます。

## 理事会より

#### ○ 会計

2002年度収支決算書(案)および2003年度予算計画書(案)について財務係より説明があり, 審議の結果, 承認されました。

#### ○ 役員の異動

##### ・副会長(解任)

会則の改正(副会長職廃止)に伴い, 大津由紀雄氏(慶応義塾大学)が本年3月末日をもって副会長職を解任されました。3年間, 副会長としてご尽力戴き本当にありがとうございました。

##### ・評議員(退任)

本年3月末日をもって以下の評議員の方々のご退任になりました。長い間, 当学会にご支援を賜りまして本当にありがとうございました。

石井旭氏(就実女子大学), 大喜田由馬氏(愛媛大学名誉教授), 栗原豪彦氏(北海

道大学), 齋藤興雄氏 (明治学院大学), 齋藤俊雄氏 (大東文化大学)

・評議員 (新任)

新たに, 以下の方々が評議員に推薦され, 承認されました.

広瀬浩三氏 (島根大学), 松本曜氏 (明治学院大学), 上田雅信氏 (北海道大学), 山崎俊次氏 (大東文化大学)

これで本年4月1日付で新しく評議員になられた方は, 既に昨年の理事会で承認された以下の方々を含め11名となります.

丸田忠雄氏 (山形大学), 松下知紀氏 (専修大学), 西尾道子氏 (お茶の水女子大学), 佐野まさき氏 (立命館大学), 外池滋生氏 (青山学院大学), 和田四郎氏 (神戸市外国語大学), 柳さよ氏 (福岡大学)

・事務局長 (退任)

本年3月末日をもって高見健一氏 (東京都立大学) が事務局長を退任されました. 3年間, 裏方として多岐にわたり学会事務を支えてこられました. ご尽力に対し心よりお礼申し上げます.

○ 会則の改正について

7月13日の臨時理事会で, 字句の修正を始め, 会則がいくつか改正されました. 以下は, 主要なものです. 実施は, 来年2004年4月1日からとなります.

・会長, 事務局長, 監事, 評議員の任期の改正

現行の「2年」から「3年」に変更になりました.

・「大会準備委員」, 「大会準備委員会」の名称変更

それぞれ「大会運営委員」, 「大会運営委員会」に変更になりました.

○ 日本英語学会賞の名称変更について

既にお知らせしておりますように, 日本英語学会賞が設けられ今年度から施行されていますが, 賞の性格を明確にするために, 名称を「日本英語学会新人賞」に変更することが

7月13日の臨時理事会で決まりました.

○ 機関誌 *English Linguistics* に関して

・Editorial Advisory Board への追加

Steven Pinker氏 (MIT) と Matti Rissanen氏 (University of Helsinki) のお二人が新たに加わることが決まりました. これで Editorial Advisory Board のメンバーは合計38名となりました.

・*English Linguistics* の CD-ROM 化

電子化という時代の要請に応えるために, EL第21巻 (2004年) から各巻ごとに CD-ROM を付けることが決まりました. 毎巻2号の方に付け, 会員全員に頒布いたします.

○ 特別刊行物の予約および価格について

第20回記念大会で開催された3つの特別ワークショップを特集した特別刊行物 *Current Issues In English Linguistics* の予約を受け付けています (折り込み申込書を参照). 招聘講師の Richard Kayne, Ronald Langacker, Matti Rissanen 各博士を始めとし, 特別ワークショップで発表された論文およびそれらに対するコメントなどが掲載されており, 大変読み応えのあるものになっています. 9月30日 (火) までにお申し込み戴いた方には, 4,000円の特価で頒布致します. この価格は, 発行部数の調整などの理由により, 一部でお知らせした予価とは幾分異なっております.

○ 第22回大会 (2004年度) の開催校と期日

来年度の大会は, 2004年11月13日 (土)・14日 (日), 獨協大学 (埼玉県草加市) にて開催されることが決まりました.

編集委員会より

◇ 編集委員の交代

・退任される委員

本年9月30日をもって, 以下の10名の委員

が任期満了で退任されます。2期4年という長期にわたり編集委員をお務め戴き、本当にありがとうございました。

石居康男氏、金子義明氏、小泉政利氏、三原健一氏（現委員長）、竹沢幸一氏、Christopher Tancredi氏、西村義樹氏、原田かづ子氏、廣瀬幸生氏、長谷川信子氏（なお、三原健一氏には、編集委員ご退任後も本年11月30日までは委員長を継続して務めて戴くこととなります。）

・再選された委員（2期目）

岡崎正男氏、加藤鉦三氏、竝木崇康氏（現副委員長）、松本曜氏、鷲尾龍一氏

・新任の委員

本年10月1日付で、以下の11名の方々が次期編集委員に選出されました。任期は再選の場合2007年9月30日までとなります。

阿部潤氏（東北学院大学）、大庭幸男氏（大阪大学）、加藤泰彦氏（上智大学）、岸本秀樹氏（神戸大学）、窪菌晴夫氏（神戸大学）、高野祐二氏（金城学院大学）、堀江薫氏（東北大学）、丸田忠雄氏（山形大学）、遊佐典昭氏（宮城学院女子大学）、吉田恵以子氏（早稲田大学）、米山三明氏（成蹊大学）

◇ *English Linguistics* 第20巻2号（2003年秋号）の応募論文の査読結果について

EL20.2（秋号）に対する応募論文の査読結果は、次の通りです。

	一般論文	N&D	書評論文
応募数	15	8	3
採用	7	2	2
不採用	8	6	1

◇ *English Linguistics* 第21巻1号（2004年春号）への投稿について

来年2004年6月発行の*English Linguistics* 第21巻1号の原稿締め切りは、2003年10月1日（水）（必着）です。ご投稿の際には、英文を吟味し、2001年2月発行の会員名簿に記載

されている投稿規定および書式に関する注意事項を通読され、規定を遵守して下さいようお願いいたします。

なお、前回と前々回の『え〜ごがく』でお知らせしました通り、規定枚数は一般論文が40枚以内、N&Dが12枚以内となっておりますのでご注意下さい。

◇ 投稿論文の英文について

非常に残念なことですが、最近、英文に文法的誤りがあったり、文章が十分に推敲されていないものが散見されます。査読の際に、修正すべき個所を指摘する努力はしていますが、誤りなどが多い場合は、内容が優れていても英文の質で不採用となることがあります。会員名簿89頁の投稿規定に、「母国語話者に英文のチェックを受けることが望ましい」とありますが、積極的にチェックを受け、質の高い英文で投稿されるようお願いいたします。

## 大会準備委員会より

□ 第21回大会の個人研究発表への応募の審査結果

個人研究発表へは47篇の応募があり、審査の結果、本大会では26篇の研究発表が行われることになりました。

□ 親と子の部屋についてのお知らせ

今年も全国大会会場に「親と子の部屋」という名の保育室を設けます。詳しくはHPに掲載されている前年度の利用方法を参照され、利用ご希望の方は10月末日までに事務局にご一報下さい。なお、この部屋の使用に関する一切の責任は利用者が負うものとし、学会は一切責任を負いませんのでご注意下さい。

---

## 事務局より

- 2003年5月1日現在の会員総数は、1,757名です。会費未納の方は、日本学会事務センターから送られました振込用紙で、至急納入して下さいますようお願いいたします。
- 学生会員の皆様方には、学生会員調査におきましてご協力を戴き、厚くお礼申し上げます。
- 11月の大会では、例年「親と子の部屋」を設けており、専門の保育士が待機しています。しかし、残念ながら、ここ数年は昨年やっとお一人のご利用があったのみです。今年も開設いたしますので、是非ご利用戴ければと存じます。

なお、ご利用の方は、お子さんの年齢等、10月末日までに事務局へご一報戴ければ幸いです。

## 編集後記

本年4月より、事務局のメンバーが一部入れ替わり、次のような構成となっております。

事務局長：瀬田 幸人（岡山大学）

編集委員会・理事会書記：

本間 猛（東京都立大学）

田子内健介（立教女学院短期大学）

評議員会・大会準備委員会書記：

桑原 和生（神田外語大学）

財務係・新人賞書記：

松山 哲也（東京都立大学）

事務量も多く、不慣れなこともあり、会員の皆様には行き届かぬ点多々あるかと存じますが、中島会長のもとで事務局員一同、精一杯務めてお

りますので、どうぞご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお現在、11月15日～16日に静岡県立大学で開催されます第21回大会に向けて、大会準備委員会、開催校委員、事務局員等、全力をあげて準備を進めています。この大会が盛会となりますよう、どうかご参加戴き、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

---

2003年8月8日発行

編集・発行 日本英語学会

代表者 中島 平三

発行所 日本英語学会

〒166-0003

東京都杉並区高円寺南2-44-5

桐原書店内

電話(03)3314-8181

---



古紙配合率 70%再生紙を使用しています